

GNU Emacs 22.0.xx for Sharp SL-C series

Hiroshi Maruyama

2006.12.20

警告

このパッケージ群は、**GNU Emacs 22** に向けての開発版を **Sharp Linux Zaurus SL-C シリーズ**向けにクロスコンパイルしたものです。CVS Head に適宜追従したものであり、必ずしも安定動作を保証するものではありません。この点を納得した上、各自の自己責任でご利用ください。

1 パッケージ構成

基本パッケージである `emacs22`、Emacs Lisp をまとめた `emacs22-lisp`(合計 3 個)、Info マニュアルをまとめた `emacs22-info`、Input Method をまとめた `emacs22-leim` の合計 6 個のパッケージで構成されています。

- `emacs22_22.0.92-(date)_arm.ipk`
- `emacs22-lisp1_22.0.92-(date)_arm.ipk`
- `emacs22-lisp2_22.0.92-(date)_arm.ipk`
- `emacs22-lisp3_22.0.92-(date)_arm.ipk`
- `emacs22-info_22.0.92-(date)_arm.ipk`
- `emacs22-leim_22.0.92-(date)_arm.ipk`

2 インストール

必ずインストールする必要があるパッケージは、基本パッケージ (`emacs22`) と Emacs Lisp パッケージ (`emacs22-lisp1~3`) の合計 4 個です。info 及び leim パッケージに関しては必要に応じてインストールしてください。Feed^{*1} からネットワークインストールする場合は、

```
# ipkg update && ipkg install emacs22
```

とすることで、必要なパッケージがインストールされます。

オンラインマニュアルなどいらないというのであれば、Info パッケージはインストールする必要はありません。また、Input Method をまとめた leim パッケージは、日本語を含む多国語を入力する場合に利用しますが、通常は Anthy もしくは FreeWnn に Tamago(egg) などを別途インストールして、そちらを利用するでしょうから、必須ではありません。ただし、日本語以外の多国語を入力する場合は、この限りではありません。

^{*1} <http://www.focv.com/feed/>

3 コンパイルオプション

常時公開しているパッケージは、“ターミナル版”と“X11 サポート版”の二つです。Feed に含めているのは“X11 サポート版”で、ターミナル版に関しては、ZIP アーカイブでの公開のみとなっています。また、時には Motif®を組み込んだものを公開する場合がありますが、各版のクロスコンパイル時のオプションは下記の通りです。

ターミナル版

```
--prefix=/opt/QtPalmtop --host=arm-sharp-linux-gnu \  
--without-x --without-sound --disable-asserts
```

X11 版

```
--prefix=/opt/QtPalmtop --host=arm-sharp-linux-gnu \  
--with-gif --with-png --with-jpeg --with-xpm --with-tiff \  
--with-x --without-xim --without-sound
```

X11/LessTif 版

```
--prefix=/opt/QtPalmtop --host=arm-sharp-linux-gnu \  
--with-gif --with-png --with-jpeg --with-xpm --with-tiff \  
--with-x --with-x-toolkit=motif --without-xim --without-sound
```

4 オリジナルからの変更箇所

Sharp SL-C シリーズ標準の `ls` コマンドが、GNU 互換ではないために発生するエラーを回避するための設定、そして、モバイル環境で利用することが多いことを考慮して、`open-network-stream` に対する ad hoc な `defadvice`^{*2} を追加しています。

また、上記 `ls` コマンドが `--color=always` 固定となっており、`M-x shell` の中で不具合が発生するため、これを回避するために `ansi-color-for-comint-mode-on` を `add-hook` しています。

詳細に関しては、`site-start.el`^{*3} の記述を参照にしてください。

5 依存するライブラリ及び環境

ターミナル版及び X11 版を公開していますが、各パッケージによって依存するライブラリや環境があります。インストールするパッケージにしたがって、それぞれ必要な環境やライブラリを整えてインストールしてください。

^{*2} *Special Thanks*: 白井さん (<http://ko.meadowy.net/~shirai/diary/>)

^{*3} `/opt/QtPalmtop/share/emacs/site-lisp/site-start.el`

ターミナル版

依存するライブラリはなし。ターミナルエミュレータさえ用意すれば利用できます。

X11 版

X/Qt Project^{*4} で公開されている X/Qt Server もしくはテスト版である X/Qt Server version 2 が動作する環境。

X/Qt Server の基本パッケージのみで動作するように、リリース版とテスト版でバージョン差異があるグラフィックライブラリ、zlib などはスタティックに組み込んでいます。組み込んでいるライブラリのバージョンは下記の通りです。

- libpng 1.2.14
- tiff 3.8.2
- libungif 4.1.4
- zlib 1.2.3

```
$ ldd /opt/QtPalmtop/bin/emacs
libXaw.so.7 => /home/QtPalmtop/lib/libXaw.so.7 (0x40022000)
libXmu.so.6 => /home/QtPalmtop/lib/libXmu.so.6 (0x40081000)
libXt.so.6 => /home/QtPalmtop/lib/libXt.so.6 (0x4009f000)
libSM.so.6 => /home/QtPalmtop/lib/libSM.so.6 (0x400fa000)
libICE.so.6 => /home/QtPalmtop/lib/libICE.so.6 (0x4010a000)
libXext.so.6 => /home/QtPalmtop/lib/libXext.so.6 (0x40128000)
libjpeg.so.62 => /home/QtPalmtop/lib/libjpeg.so.62 (0x4013e000)
libm.so.6 => /lib/libm.so.6 (0x40164000)
libXpm.so.4 => /home/QtPalmtop/lib/libXpm.so.4 (0x40192000)
libX11.so.6 => /home/QtPalmtop/lib/libX11.so.6 (0x401a8000)
libncurses.so.4 => /lib/libncurses.so.4 (0x40258000)
libc.so.6 => /lib/libc.so.6 (0x402bb000)
libdl.so.2 => /lib/libdl.so.2 (0x403d6000)
/lib/ld-linux.so.2 => /lib/ld-linux.so.2 (0x40000000)
```

X11/LessTif 版

X11 版に加えて、LessTif をインストールする必要があります。^{*5}

```
$ ldd /opt/QtPalmtop/bin/emacs
libXm.so.2 => /home/QtPalmtop/lib/libXm.so.2 (0x40022000)
libXpm.so.4 => /home/QtPalmtop/lib/libXpm.so.4 (0x401ac000)
libXmu.so.6 => /home/QtPalmtop/lib/libXmu.so.6 (0x401c2000)
libXt.so.6 => /home/QtPalmtop/lib/libXt.so.6 (0x401e0000)
libSM.so.6 => /home/QtPalmtop/lib/libSM.so.6 (0x4023b000)
```

^{*4} <http://xqt.sourceforge.jp/>

^{*5} LessTif 版に関しては継続的にリリースするかどうかは未定です。

```
libICE.so.6 => /home/QtPalmtop/lib/libICE.so.6 (0x4024b000)
libXext.so.6 => /home/QtPalmtop/lib/libXext.so.6 (0x40269000)
libjpeg.so.62 => /home/QtPalmtop/lib/libjpeg.so.62 (0x4027f000)
libm.so.6 => /lib/libm.so.6 (0x402a5000)
libX11.so.6 => /home/QtPalmtop/lib/libX11.so.6 (0x402d3000)
libncurses.so.4 => /lib/libncurses.so.4 (0x40383000)
libc.so.6 => /lib/libc.so.6 (0x403e6000)
libdl.so.2 => /lib/libdl.so.2 (0x40501000)
/lib/ld-linux.so.2 => /lib/ld-linux.so.2 (0x40000000)
```

6 サポート機種

正常に動作すると思われる機種は Sharp SL-C700, SL-C750/C760, SL-C860, SL-C1000, SL-C3000/C3100/C3200 ですが, SL-C700 はメモリ不足が顕著であるため, 必ず SWAP 領域が必要になります。また, 手許では SL-C3100 で動作確認を行っています。

7 Emacs の利用方法

M-x *help-with-tutorial* を実行してください。

8 公開場所及び質問ほか

<http://www.focv.com/ipkg/>及び [Feed](#)^{*6} で公開しています。
パッケージの不具合や要望に関しては, メール^{*7}でお願いします。

^{*6} <http://www.focv.com/feed/>

^{*7} maru@focv.com